



ふうの木のある学校からⅡ

高鍋町立高鍋西小学校 学校だより 1月 文責 校長

新年 明けましておめでとうございます

2026年(令和8年)が始まりました。

クリスマス、大晦日(おおみそか)、元旦(がたん)、初日の出(はつひので)、初詣(はつもうて)、書き初め、年賀状(ねんがじょう)等々

年末年始も、このときならではの行事があり、子どもたちも、それぞれに体験したことだろうと思います。

学校としては、第3学期の始まりです。

今の学年(令和7年度)の「まとめ」と、次の学年(令和8年度)へ向けての「準備」の期間として位置付けています。

授業日数としては、53日。

1日1日を大切に、有意義なものにできるよう、ご理解ご協力をよろしく願います。

2学期がんばったこと

2年 本部巳琴

私は2学期にがんばったことが3つあります。一つ目は、姿勢をよくすることです。なぜかという、黒板が見やすくなって、授業に集中できるからです。

二つ目は、運動会で一生懸命がんばったことです。特に私は、エイサーとかけっこをがんばりました。お父さんとお母さんにかっこいいところを見せるためにたくさん練習しました。

かけっこは、一位になるようにお家で練習をたくさんしました。

運動会本番では、お父さんやお母さんに「すごく頑張ったね。」

とほめてもらってとてもうれしかったです。

三つ目は、参観日でたくさんの方がいる中で発表するのをがんばりました。とてもドキドキしましたが、大きな声で発表することができました。

3学期は、先生の話をもっと聞いて、3年生にいく準備をしたいと思いました。

2学期がんばったこと

3年 金城香織

私は、2学期がんばったことが2つあります。

一つ目は、運動会の徒競走と花笠音頭です。私は、走ることが苦手です。しかし、練習をして本番では最後まで走り切ることができました、花笠では、振りを覚えることをがんばりました。

本番ではみんなと振りを合わせて、楽しくおどることができて、とても楽しかったです。

二つ目は、そうじです。私は図書室掃除をしていたとき、本を読むスペースの奥にほこりがたまっているを見つけました。

その時、いすをどかして、ほうきで隅々まできれいにそうじをしました。図書室がきれいになったら、私の心まですっきりしました。

また、2学期にできなかったことは、文章を上手に書くことです。国語の時間や総合の時間に文章を書くことが多くあります。

しかし、なかなか上手く書けないことがあります。文章を書く力を付けたいと思いました。

そのため、私は、3学期、文章を書く力を付けるため、図書室でたくさん本を借り、多くの言葉を知って使えるようになりたいです。

二十歳のつどい

1月5日(月)。高鍋町の「新二十歳の集い」に、来賓として出席しました。

それぞれに着飾った若者達の姿に、40年前の自分の姿を重ねたり、平和な世の中でこのような集いができる有難さを感じたりしたところです。

また、近い将来、西小の子ども達にも、このような門出を祝ってもらえる時がきてほしいとの願い覚えた時間でした。

皆さんは、二十歳のとき、どんなことを考えていましたか？

いつかは二十歳になる子ども達……。

今、何が必要なのでしょうか？

2学期を振り返って

6年 児玉 愛海

2学期を振り返って、私はたくさんの思い出ができました。

特に思い出に残ったことが2つあります。

一つ目は修学旅行です。知覧特攻平和会館で、多くの優秀な人々の命が亡くなったことを知り、戦争は2度と繰り返されてはいけないと改めて思いました。

維新ふるさと館では、西郷隆盛や大久保利通などのロボットが動いて、明治維新について学ぶことができました。

西郷隆盛は鹿児島県に住んでいたことが分かり、誇りに思いました。

そして、動物園や水族館ではいろいろな生き物を見たり、友達とお揃いのキーホルダーを買ったりして、楽しい思い出を作ることができました。

二つ目は、運動会です。私は善行リレーに出ることができました。小学校最後の運動会で勝ちたいという気持ちでいつもがんばって走っていました。だけど、予行練習までは一度も勝てませんでした。しかも、みんなががんばってつないでくれた1位のバトンをも2位にしてしまったこともあり、とてもくやしかったし、みんなに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

しかし、同じ団の人達が励ましてくれたり、アドバイスをしてくれたりしたので、勇気をもつことができました。そのおかげで、前向きな気持ちで本番に臨むことができました。

その結果、本番でみんなががんばって大差をつけてバトンをつないでくれたので、初めて勝つことができました。とてもうれしかったです。

また、2学期足りなかったと思うところもあります。

ミスをしてしまい、申し訳ないと思うだけでなく、何においても次にどうするかと前向きな考えを持つことが足りなかったと感じました。また、勉強もまだまだ復習が足りなかったかなと思います。

これをふまえて、3学期がんばりたいと思うことは、中学校になるともっと勉強が難しくなってくと思うので、小学校での勉強を全て復習するつもりで勉強をがんばって中学校にむけての準備をしていきたいと思います。

そして、小学校生活最後の日である卒業式を最高の形で迎えたいと思います。

屋外にあるからこそ・・・

本校のトイレは、1・2年生のトイレを除いて屋外に設置されており、土日也可以使用することができるようになっています。

当たり前のことですが、屋内にあるものと比べて、汚れやすい傾向にあります。

それでも、清掃担当になった子ども達は、懸命に、時間いっぱい、きれいにしようがんばっています。

いつかは独り立ちする子ども達、だれもがトイレ掃除をできるようにしておきたいものです。

ちなみに・・・

「トイレには、それはそれはきれいな女神様が
いるんやで～」
という歌がありましたが、ご存じですか？

消防出初式

1月11日(日)。
小丸川河川敷で行われる出初式に行きました。

天気予報どおり、冷たく強い風が吹く中でしたが町役場や消防団員の方々、そのご家族の皆さん、元消防団員の皆さん、町内各地から見学に来られた皆さん等々で、にぎわっていました

団員の皆さんの、様々な点検作業の様子や、「気を付け!」「休め!」をはじめとした集団行動等を参観しました。

その中には、本校の保護者の方々の顔もあり、普段は見聞しない、声や行動に感心しました。

また、今年から発足した消防少年団の子ども達も来ており、将来の町の防災を担うための活動が試行されていました。

日本各地で火事が起こっています。

町や地区の防災に尽力していただいている方々に感謝しながら、自助・共助・公助の意味を考えた時間でした。